

●耳より情報

耳寄りなイベント情報です。情報提供をお待ちしています！

イベント紹介

★みなみ板橋おやこ劇場★ ぽけっとくらぶ

○おやこピクス MIO

【日時】2月6日(木)・13日(木)10:00～12:00

【場所】桜川地域センター(東新町2-45-6)

【対象】1歳半～3歳児【持ち物】飲み物

【参加費】月会費3000円 入会金1000円(体験1回のみ1000円)

【申込・問合せ】TEL/FAX 3931-5875(遠藤)携帯 090-8108-0966



★マザーグースの会★ 英語でバレンタイン!

○バレンタイン・デーにちなんだ童謡や手遊びなどを英・日で紹介

【日時】①2月8日(土)10:00～11:00 ②2月9日(日)10:00～11:00

【場所】①下板橋駅前集会所2F和室(板橋2-3-1)

②志村坂上地域センター和室大(小豆沢2-19-15)

【対象】0歳～幼児親子【参加費】各回500円

【申込・問合せ】080-5387-0295(竹内) E-mail takeuchi426@gmail.com



★高島平保育ルーム★ 高島平保育ルームってどんなところ?!

○H24年4月にopenした公設民営の保育ルームです。1、2歳児の可愛い子ども達と一緒に、楽しく遊びませんか?

【日時】2月17日(月)10:00～11:00

【場所】高島平保育ルーム(高島平8-30-1 2F あやめ児童館隣)

【対象】0歳～幼児親子【内容】リズムで自己紹介、手遊び、おひなさま制作等

【申込・問合せ】TEL3934-7631・FAX:6906-8832



★ワーカーズ・コレクティブえがお★ 生活クラブ保育園ぽむ

○「アルバム・カフェ」世界にひとつだけのアルバムで思い出作り。

【日時】2月18日(火)10:00～11:30

【会場】どちらも生活クラブ館 組合員集会所

【持ち物】写真数枚、その他【参加費】300円 アルバム、フォトフレーム実費

【申込・問合せ】生活クラブ保育園ぽむ 徳丸2-30-16 ☎5922-3550 fax5922-3553

e-mail:pomu-tokumaru@mx1.alpha-web.ne.jp



★淑徳短期大学 ボランティアセンター★ 子育て応援隊がち・びち

○絵本のワークショップ

この講座では、絵本を題材にしたアート遊びを楽しみながら、子どもの想像力や感性を育てます。

【日時】2月22日(土)13:30～15:00

【対象】3歳～6歳までの子どもと保護者

【定員】15組【参加費】200円(保険代・材料費)

【場所】淑徳短期大学1号館カフェテリア(前野町6-36-4)

【申込・問合せ】淑徳短期大学ボランティアセンター申込みはメールか FAX. TEL 3966-7602 FAX 3966-7695 ryuuno@jc.shukutoku.ac.jp



★多言語ひろば★ 世界の言葉で遊ぼう!

○親子一緒に多言語遊び:世界の音楽を聴きながら手遊び、ダンス等、身体を動かしながら世界の挨拶をGet!

○赤ちゃんのことばの不思議:自然に育つ母語の発達をおしゃべり!

【日時】①2月27日(木)②2月28日(金)10:00～11:00

【対象】0歳～未就園児の親子

【場所】①成増地域センター集会所和室 ②南板橋公園内集会所

【参加費】親子一組200円 ※年会員になると割引制度あり

【申込・問合せ】TEL:080-4119-0209(小宮) oyuki.k.comic.f@gmail.com



★NPO法人徳丸子どもセンター★ 親子集いの広場

○エコバッグ作り

2月10日(月)10:30～14:00 参加費600円

○ひな祭り

(巻きずしを作ろう)2月24日(月)10:30～14:00 参加費500円

【場所】徳丸ヶ丘集会所 2階

【持ち物】お弁当・飲み物

【申込・問合せ】TEL:6751-5934(山中)



リレー連載

子育てコラム(83)

「まちの学校」について

淑徳短大ボランティアセンター長 塩野敬祐

子どもは、家庭で育ち、まちで育つ。

昭和30年代の板橋区氷川町。路地でコマを回し、空き地で草野球。渋沢栄一像に登る冒険、保育園帰りにおばさんに叱られた。通学路の朝焼け、遊び帰りの夕焼け。時には、そろばん塾、書道教室。

駆け回る遊びの中で「身体を動かす快感」を覚え、「集いの楽しさ」を知った。まちの自然が「情緒の世界」を広げ、まちのおじさん・おばさんが「社会のルール」を教えてくれた。そんな原体験が私の今をつくっている。

まちの豊かさが、そこに住む人たちの豊かさをつくる。だから、このまちを慈しみ深い、恵ある環境にしていきたい。人間関係の環境も、物理的環境も、文化的環境も、経済的環境も。安心して育ち、安心して老いられるまちを目指して。

板橋区、板橋区教育委員会、いたばし総合ボランティアセンターは共催で、平成25年から「地域(まち)の学校」を18地域センターごとに開催している。それぞれのまちに住む人々が集い、学び合う場である。

「まちの学校」は、一日目は「防災・減災」について、二日目は「高齢者の地域ケア」について、三日目は「身近な問題を自分たちでどのように解決していけるかの話し合い」と、3回シリーズの講座になっている。

住んでいるまちで、豊かな「コミュニケーション」があり、身近な問題を「解決する活動」があり、それらを通しての「学び」があれば、人もまちも成長していけることだろう。その三位一体の拠点づくりが「まちの学校」なのだろう。

既に、板橋区社会福祉協議会が区内全域で「サロン活動」の推進を行っている。「子育てサロン」、「高齢者のサロン」、「障がい者のサロン」等が拡大普及しつつある。それは地域のボランティアが担い手だが、参加者同士のコミュニケーションの中に学びがある。

今日のネット社会では、ネット上のコミュニケーションによって瞬時に世界規模の学びをもたらすことができる。でも、子どもたちにとっては、まちの身近な人間同士のコミュニケーションこそが人間をつくる学びをもたらすことを忘れてはならない。

■ 編集後記にかえて

冬と春の季「節」の「分」かれ目、立春の前日は「節分」です。まだまだ寒い日が続いていますが、「鬼は一そと、福は一うち!」豆まきで鬼退治して元気にお過ごしください!(龍野)

◎問合せ:事務局 竹内雅子

TEL&FAX3962-7008 takeuchi426@gmail.com